

こゝた 議会だより

140号

2011.4.26発行
愛知県幸田町議会



特集

住民の声を聞く パート4 18・19
「体育指導に真っ最中」

● 過去最大 平成23年度予算 2

● 新駅の駅名に幸田を入れては 8
など6人が一般質問

あい・らぶ・マイタウン 20

● 「ぼくたちの町、幸田の環境」
「たくさんの緑を守りたい」

わくわく入園式(幸田保育園)

一般会計を可決

新駅

開業まであと11カ月

3月定例会のあらまし

3月定例会は、3月2日から24日までの23日間の会期で開催しました。

初日には、町長が初の新年度予算の大綱と施政方針「新たな第一歩、発展の礎を築くための予算」と位置付け、未来を見据えた新駅設置と、相見区画整理事業なども引き続きすすめ、「確かな力で心のかよう幸せなまちを目指して」と、町政の基本的な考えを表明。

平成23年度の9会計の当初予算をはじめ、平成22年度の補正予算、人事案件、条例の一部改正など24件が上程され、いずれも原案どおり可決しました。

そのほか、陳情1件を審議し、不採択としました。

平成23年度予算審議は、予算特別委員会を設置し、すべて可決しました。一般質問では、6議員が町政全般にわたり厳しく問いいただきました。

平成23年度予算

過去最大

154億2000万円の JR新駅負担金 周辺まちづくり など22%増



予算の内容

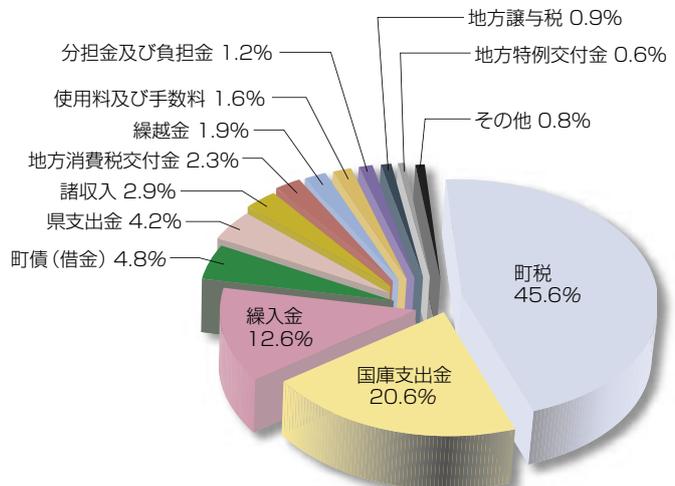
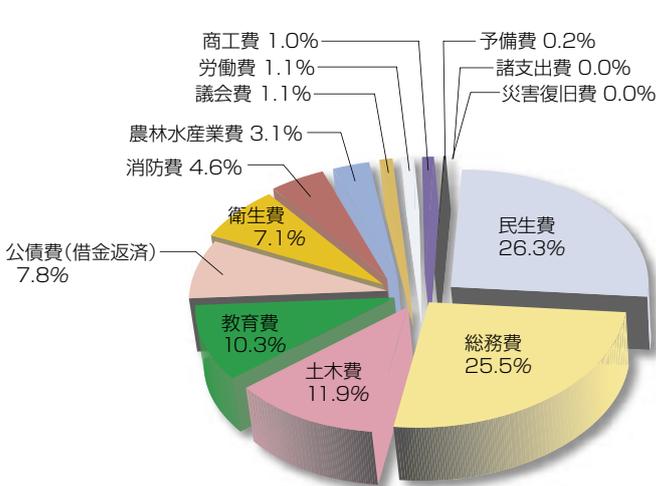
予算の規模は、一般会計の特別会計ならびに水道事業会計合わせて232億2893万円となり、前年度に対し28億1720万円、13・8%の増となりました。一般会計は、総額154億2000万円、前年度に対し、27億8000万円増額（22%増）、新駅負担金・自由通路設置委託料、新駅周辺開発などが本格化し過去最大となりました。

町税の総額は、70億2540万円で、前年度に対し7437万円の増。

個人町民税は、政府の経済対策などにより19億9200万円。法人町民税は、最悪期からの脱却により2億円とし、前年度と比較し町民税全体では、2億9850万円（15・8%）の増となりました。

歳出の主なものは、新駅周辺開発、はしご自動車更新、坂崎野場1号線などの改良で39億1091万円。借入金、町税の減収を補てんする臨時財政対策債2億円を含め、総額7億3500万円。

特別会計の主なものは、幸田駅前土地画整理事業で、主に建物移転の補償で4億8295万円となりました。



【歳出】
(使いみち)

一般会計予算の割合

【歳入】
(財源)

注目事業

ワンポイントQ



行革

事業仕分け 496万円

- Q いつどこでやるの。
- A 7月23日(土) 町民会館
24日(日) 中央公民館よ。



生命

はしご自動車(30m級)他 1億3650万円

- Q どこまで届くの。
- A 10階くらいまでよ。

子育て



保育園の完全空調化 3500万円

- Q いつまでにつけるの。
- A 今年の夏に間に合うよ。

環境



電動アシスト自転車販売助成 100万円

- Q 補助金はいくら。
- A 購入費の1/3で、2万円までよ。

産業



農業・商工業活性化支援 500万円

- Q どういう人がもらえるの。
- A 新しく事業を始める人に50万円までよ。

生活に”直結“する
事業をチエツク



平成23年度

健康



子宮頸がん等のワクチン無料接種 2913万円

- Q 誰が受けられるの。
- A 中学1年生から高校1年生の女子よ。

町づくり



幸田駅前土地区画整理事業

- Q 何ができるの。
 - A 共同ビルに飲食店が入るよ。
- 5億9400万円**

教育



中学校教室扇風機設置

- Q どこにつくの。
 - A 普通教室に4台よ。
- 500万円**

放課後子ども教室

- Q どの学校。
- A 今年は中央小学校で3校目よ。

地域



地域バス2台購入 1,443万円

- Q いつから地域バスになるの。
- A 来年の春からよ。

防犯



防犯カメラ設置 200万円

- Q どこに何台。
- A 新駅に2台つくよ。

議案審議

はしご自動車(30m級)更新

1億3566万円で契約



23年間ごころうさま

自動車NOx・PM法※の該当車両のため更新する。

6社による指名競争入札契約者 株式会社モリタテクノス中部営業部

納期 平成24年2月15日

Q 2回目は落札業社以外すべて辞退した。予定価のたて方に問題ないか。

A 予算の範囲で設定。予定価にあわず辞退した。

Q はしごの保証期間は。点検の時期で具体的な期間はない。5年をめぐりにオーバーホールで安全性を確かめる。

(全員賛成で可決)

※NOx・PM法とは

窒素酸化物(NOx)と粒子状物質(PM)による大気汚染を防ぐため、大都市地域に規制された法律。

国民健康保険税引き上げ

収入減で所得割が減少するため、費用負担の適正化を図る。

Q 所得割を5・83%から6・6%に引き上げる影響額は。

A 医療分と後期高齢者支援分あわせて、3200万円の増収を見込む。

Q 所得割が続くなか、引き上げは滞納が増える。一般会計から繰り入れ、負担の軽減を。

A 前年度よりも一般会計からの繰り入れを5000万円増やした。滞納者は増えるの見込んでいるが、滞納整理に取り組み。(反対2賛成13で可決)

前納報奨金の見直し

町県民税は前納報奨金廃止。固定資産税及び都市計画税は、100分の0.5を100分の0.1に、交付限度額5万円を1万円に引き下げ。

Q 廃止する理由は。

A 給与や年金は天引きなので普通徴収になり、7割が制度活用できず不公平になるため。

Q 福祉事業の財源確保として、影響額は。

A 2500万円で、事業を継続するための財源にあてる。(反対2賛成13で可決)

監査委員に羽根瀧保博氏を選任



任期満了にともない、羽根瀧保博氏(71歳・大草)の選任が提案され、これに同意しました。

陳情

大幅増員と夜勤改善で、安全・安心の医療・介護を求める陳情書(愛知県医療介護福祉労働組合連合会)(反対13賛成2で不採択)

国からの一括交付金で 基盤整備

平成22年度の補正予算

(全員賛成で可決)

一般会計

まちづくり交付金、都市交通システム整備事業などの国庫補助金が、社会資本整備総合交付金として一括交付され減額補正した。

住民生活に光をそそぐ交付金を活用し、小中学校の図書購入で、翌年度に繰越明許費補正した。

緊急支援事業として、木造住宅耐震改修費補助金が上乗せされ、240万円(8件分)を追加した。

将来の財政運営に備え、財政調整基金に8200万円を積み立てた。

特別会計

幸田駅前土地区画整理事業特別会計で、社会資本整備総合交付金に組み替えるなど、4つの特別会計すべて減額補正した。



耐震化工事

会計別3月補正予算 (▲は減額)

会計区分	補正額	補正後の額	
一般会計	▲1億4706万円	127億3373万円	
特別会計	国民健康保険	▲3583万円	28億8658万円
	後期高齢者	▲3000万円	2億4143万円
	幸田駅前土地区画整理事業	▲1300万円	4億9076万円
	下水道事業	▲7680万円	6億7185万円

反対

福祉優先のまちづくりに転換を

丸山千代子議員

リーマンショック以降の経済不況は、町財政に大きな打撃となった。

町税が落ち込んだにもかかわらず、新駅建設、周辺整備には30億円も投入するなど、今までにな

い予算編成である。

大型開発には町税をつぎ込みながら、住民生活

に密着した使用料・手数料の引き上げは、子どもから高齢者まで負担増を強行した。

一方、大企業の道路占

用料は引き下げ、軽減する

長引く不況でくらしが大変なときこそ、福祉優先のまちづくりに転換すべきである。

討論

賛成

池田久男議員

町長公約の実現にむけて

新駅建設などにより約27億円の増加予算となった。この財源は、国・県の支出金約7億円の上積み努力と、町の基金(貯金)の取り崩し約20億円でカバーした。

歳出は、保育園の完全空調化、在宅介護手当の増額など町民要望に応え、

公約である事業仕分けが盛り込まれた。

さらに制度維持、健全化運営のため、一般会計から国保会計に繰り入れ増額が図られた。

町の将来を見据えた平成23年度予算と判断し前向きに評価する。

町づくりの 考えは？



山本 隆一 議員

問

新駅の駅名に幸田こうたを入れては

答

名称はJRが決める

問 JRとの契約などを
問う。

(1) 幸田町とJRの契約書
はどのようにされ、契約
金額、完了年月日は。

(2) 幸田町は町内に3つ駅
がありながら、ひとつも
も正式な「幸田」(こう
た)の名前がない。今回
は、47億円も投資をする
①幸田相見駅 ②こうた
あいみ ③北幸田あいみ
ひとつづらいは入れる事
を検討されてはどうか。

(3) こうた駅の名を、「こ
うた」にするにはいくら
かかるのか。

答 **総務部長**

(1) 平成
19年3月1日覚書、同20
年10月17日基本協定、同
年12月24日工事協定。平
成23年度末の開業を目指
す内容となっている。
契約金額は、45億87
00万円となっている。



幸田駅のホーム

窓口負担が高額になった時

問

(1) 保険医療のきか
ない先進医療費の保険の
適用は。
(2) 安心して医療を受けら

れるようにするには。

(3) 今後の高額医療費で、
国・県に対していい対策
はないか。

**先進医療は
専門家が検証**

答 **健康福祉部長**

(1) 一般医療保険の適用が
できない最新・高度な技
術は、先進医療といわれ
ている。

この保険適用は、安全
性とか費用効果など検証
され、専門会議で検討さ
れている。

(2) 先進医療による手術を
した場合、入院料は保険
適用となるが、残りは自
己負担となる。

(3) 国保連合会や研究会議
などで事例報告をしてい
く。



伊藤 宗次 議員

問 暮らしに寄り添う町政をめざせ

答 状況を考え検討



寄り添って

問 町長の施政方針は「確かな力、心のかよう、幸せなまち」をめざし、新駅に30億円注ぎ込む一方で、行革だ、近隣市町との均衡だと、理由なき公共料金3700万円値上げし、さらに、町民の収入が減ったから、税収も減ったから、国保税6000万円増税だ。

答 町長就任7カ月で、住民負担1億円増を押しつける。福祉大会で「暮らしを支えるとの挨拶に逆行する。」住民の暮らしに寄り添い、生活資金である財政調整基金37億円を活用し、暮らし支援の町政をめざせ。

答 町長 新駅の関係で、補助金、基金の取り崩しに
よって28億円上乗せになった。
料金体系は、近隣とのバランスが非常に悪い。現状厳しい中で、公共料金を上げたというのは、残念であるがご理解願いたい。その中で、暮しを支える在宅介護手当の増額、子宮頸がんなどの予防ワクチン接種事業、保育園全てエアコン化、地域巡回バスの購入、事業仕分けなど新しい取り組みをやっていく中で、中身を精査していく。基金の使い方は、いろんな状況を考えてながら、検討していく。

全くの対等は考えられない

を押している。
県下でもトップレベルの分別、減量、資源化のまち。大量焼却、連続稼働のガス溶融炉建設費負担は、人口比、持込量が原則だ。岡崎市との協議は対等、平等の原則をたたくべき。

岡崎市との協議は対等・平等で

答 環境経済部長 ゴミの減量化をし、適正分別をし、リサイクル社会の中で稼働していく。施策の見直しは考えていない。
新規稼働に向け、どういった負担をするのか協議を詰めてまいりたい。
施設だけでなく、必要なものは、負担していくが、それがいくらになるかは協議していない。
ごみ量割、人口割など町民の理解をいただける着地点を探していきたい。
全く対等ということも、とても考えられない。

問 岡崎市は、一般廃棄物(可燃ごみ)処理でガス化溶融炉を約140億円で建設した。
建設費負担で町はどう対応する。
町は、計画時から応分の負担意思ありを岡崎市は無視してきた。
岡崎市は、ごみ処理経費を明らかにせず、町に減量化目標とペナルティ料金を



大嶽 弘 議員

問 里山保全の意見募集は

答 アンケートなどで情報収集

問 町内の山・川・農地・里山などの自然環境を守ってほしいという声が多い。

(1) 県の森林環境税は、どのように使われているのか。

(2) 住民意識に応えるためどのような環境事業をおこなっているのか。

(3) 林道整備では、どのようなことをおこなっているのか。

(4) 環境保全をめざし、「里山保全アイデア」の一般募集はどうか。

答 **経済環境部長**

(1) 10年計画の一あいち森とみどりづくり事業がある。大草区で里山林建全化整備、相見地区で都市緑化をおこない、木の香る学校づくりで125台の木製机を購入した。(2) 自然観察会など環境保

全の意識啓発をおこなっている。

(3) 24路線で29キロの林道があり、台風や悪天候のあとで荒れた場合、水切りや土石の除去などの処理をしている。

(4) 住民意識調査や産業まつりで、アンケートなどによる情報収集をおこなっていく。

児童館の拡大計画は

問 少子化対策の取り組みとして本町では3つの重点事業を実施している。

(1) 放課後子どもプランは、子ども権利条例は、

(2) 発育・発達相談体制の現況は、

(3) 町内の児童館（3館）

の利用状況と拡大計画は、

(5) 幸田児童館の内部補修の計画は、

(6) 中央公園管理棟を児童館として開放できないか。

児童クラブの充実すすめる

答 **参事** (1) 受け入れ

枠の拡大を図っていく。

(2) 住民への周知と、社会全体で子どもを守り育てる環境づくりをすすめる。

(3) 親子教室、くれよんルーム、たんぼ相談などで発育・発達相談に取り組んでいる。

(4) 3館の利用は延べ2万8553人。児童館ではなく需要の多い児童クラブの充実をすすめる。

(5) 優先度で修繕していくため、しばらく辛抱していただきたい。

都市計画課長

(6) 都市公園法で児童館は該当しないため考えていない。



坂崎の里山林



大須賀 好夫 議員

問 予算編成の基本指針は

答 起債を抑え健全財政維持



桜に囲まれた幸田町役場



相見地区の街なみ

問 (1) 町政史上最大規模の予算である。財政調整基金を取り崩し、償還元金を超えない起債発行を基本の財源確保は将来の健全財政運営に支障はないか。

(2) 子育て支援、社会保障福祉医療は地方負担がますます大幅増となる。心配と考える。

(3) 庁舎内に行政改革推進プロジェクトチームを立ち上げたが、内容は。

(4) 改革の一環である事業仕分けの内容と実施時期は。

(5) 新駅開業の経済効果と増収増、将来展望は。

答 (町長) (1) 新規の企業誘致に努め、基金の蓄財も考えていく。

また、起債抑制をし、財源に留意した計画的な事業推進をする。収支を考えた健全財政に努めていく。

健康福祉部長 (2) 子育て支援は、国の動きをみていく。各種の福祉対策は、町の実情に合ったものを考えていく。

町長 (3) 5つの専門部会を設け行革に取り組む。

(6) 3 駅利用者が分散し、幸田駅の快速停車は確保されるか。

(4) 400 事業の内20 事業を対象とし7月23日・24日を計画。

総務部長 (5) 3億4000万円の増収増を見込み

「エコまちづくり」をすすめる。

(6) 幸田駅の快速停車は、継続する予定。

問 空き家の解体に助成を

答 検討課題とする

問 空き家・空き地など放置されると、放火や自然倒壊の危険、ごみの不法投棄、白アリ等の繁殖など、衛生上の問題も懸念されてくる。

- (1) 空き家・空き地など、危険個所の実態調査を。
- (2) 通学路などに樹木が繁茂している。整備を。
- (3) 所有者としての責任を明確にするため、「空き

- 家等の適正管理に関する条例一の制定を。
- (4) 経済的な理由で解体できない人もいる。空き家の解体に、町独自の助成を。

郷土資料館の改築計画を

全体的な検討はしていきたい

問 平成13年12月、「文化芸術振興基本法」が成立して10年を迎える。

答 **教育部長** (1) 近隣市町の状況をみて今後検討する。

基本法第4条・35条で、地方自治体にも文化芸術振興をすすめる責務が、第13条で、文化財の保存・活用が示されている。

- (2) 案内板は、次年度以降で対応。案内図を町のホームページに掲載していく。スロープの設置は十分検討する。
- (3) 経費節減で、白黒の自前のチラシを作成した。マップは、新たに発見された文化財を、全部調査してから作成する。

水野 千代子 議員



放置された空き家

- 消防長** (1) 火災予防条例上の観点から一度調査する。枯れ草の除去は、平成21年で対象物件41件中、未実施は4件。22年度は、14件中3件が未実施。
- 教育部長** (2) 関係課と調整し、安全な通学路を確保していく。
- 総務部長** (3) 空き家の実態調査をし、必要性の有無を判断していく。
- 都市計画課長** (4) 県下で1市が単独で空き家の除去費を助成している。近隣の実態を見て今後の、検討課題とする。

- (1) 「文化芸術振興計画」の策定を。
- (2) 文化財の拠点である郷土資料館の案内板と入口のバリアフリーを。
- (3) 季節展示を見たくなるチラシと文化財マップの作成を。
- (4) 郷土資料館の改築を望む声が多くある。計画を。

- (4) 改築や収蔵場所など全体的に検討する段階で、委員会を設けていきたい。



丸山 千代子 議員

問 保育園の新設でニーズに応えよ

答 民間の幼保一体化をすすめる

問 人口急増に伴い、わしだ保育園の増改築が計画されている。

30年以上経過した園舎は今の保育ニーズに対応できず、新設すべきではないか。

幸田小学校区は、子どもが利用できる施設がなく公園や児童館の要望が多い。

保育園・児童館・中高生の居場所づくりなど、子どものための施設を複合的に建設する考えを問う。

(1) 小学生以下の人口動向は。

(2) 子どもの複合施設建設で子育て支援の充実を。

答 **【参考】** (1) 幸田小学校区では平成16年が11

20人、22年が1426人で、304人増加している。うち、鷺田区は252人増加している。

町長 (2) わしだ保育園は形状的に使いがいい面もあるが、当面、増築していく。

中高生は遊ぶ機会が少なくと思う。児童館は3館あり満しているため、当分箱物をつくらない。民間の幼保一体化の施設はすすめていきたい。

特定鳥獣(イノシシ)対策を

問 農地などのイノシシ被害が急増し、今年度の捕獲が47頭にのぼっている。イノシシによる農林業被



捕獲されたイノシシ

害を軽減し、共生していくために特定鳥獣対策をたてる考えを問う。

(1) 捕獲状況と被害実態。

(2) 捕獲したイノシシの処理は。

(3) 猟友会の人数。

(4) 狩猟免許取得の補助と後継者づくりを。

(5) 特定鳥獣保護管理計画を策定し、イノシシ被害を防ぐ対策を。

現段階では考えていない

答 **【環境経済部長】**

(1) 平成20年8頭、21年13頭、22年47頭を捕獲している。水田被害が1.4で、共済の支払い額は74万円になる。

(2) 猟友会が自家処理している。

(3) 岡崎猟友会幸田支部の会員で11人。

(4) 豊田市が3万円助成している。岡崎市は今、検討しているので参考にしていきたい。

(5) 管理区域に入っていないため、現段階では考えていない。

委員会レポート

閉会中の各委員会活動状況

総務

事業仕分けの 実施

2月17日 協議会

徹底して無駄を省き、行政改革により財政状況を健全に維持しながら、安定した行政サービスを継続するため。

Q 会場を町民会館と中央公民館に分けた理由は、

A たくさんの人に来場していただくため。



常滑市での事業仕分け

Q 400事業を20事業にする流れと、その費用は、

A まず150事業までにしぼり込み、外部委員が20事業にする。総額は496万9000円で、内262万5000円は外部委託費である。

交通安全、防犯、防災は

Q 青色回転灯パトロール車は何台走っているか。

A 21台である。

Q 振込め詐欺の件数は、

A 詐欺被害はないが調べたい。

Q 幸田駅に防犯カメラを設置して犯罪の抑制を、

A 新駅に2台設置し、順次幸田・三ヶ根駅に設置していく。

斎場改築の 基本構想示される

産業建設

2月16日 協議会

蒲郡市と幸田町の住民が利用する斎場の施設が老朽化し、蒲郡市が、早期に更新が必要と判断、「基本構想」を策定した。同時に新斎場建設・運営を市と町の一部事務組合に移管していく方向で協議の申し入れがあった。

Q 計画の内容と構想までの経緯は。

A 現施設を使用しながら新築。平成26年度完成をめざす。

蒲郡市では、9月議会に提案された。

Q 現在の火葬料金と建設当時の幸田町負担は。

A 利用料は4500円で、建設費は負担していない。

Q 今後、建設に向け費用の負担は。

A 負担割合は、蒲郡市と協議をしていく。



現在の斎場

3歳未満児の 保育希望が増加

文教福祉

2月8日 協議会

平成23年度保育所入所申し込み状況は、4月1日で981人、年度途中の予約児童を入れると1007人になり、前年度より増加している。

- Q 社会増で3歳未満児の希望が増えている。受け入れできるか。
- A 深溝・里保育園で17人の受け入れができる。
- Q 民間企業の保育園と連携し待機児の解消を。
- A 50人定員で、現在、保育士3人体制で10人が入所している。調査する。
- Q 老朽化したわしだ保育園は、増築より新しい園



3歳児健診

- A 対応を。
- A 経費の問題もある。土地に余裕もあり平成25年に増築する。

深溝松平家御廟所の
国史跡指定すめる

- Q 調査の経費はどれくらいか。
- A 平成23年度は2400万円。25年度までに8000万円になる。保存処理費用は含めていない。
- Q 保存処理費用の要求があるのか。
- A 3000万円ほどになり町の支援がないと、保存できない。

総合開発 特別委員会

建設中の 新駅など視察

1月12日 現地調査会

新駅及び自由通路けたほり

1月現在で基礎桁梁工事・下り線移設工事が完了し、鉄骨工事の屋根部分を建設中。今後、屋根工事は7月ごろまで。その後、内装工事に入る。完成予定は平成24年3月。工事費は、駅舎が約40億

円になる見込み、周辺整備は約10億円。

幸田駅前区画整理

約52億円の公共施行で、80件の移転計画。現在まで約半数が移転。駅前からの道路拡張計画は、郵便局まで幅員20m、国道248号まで18mの予定。



西側の階段付近

一般質問 その後

追跡

あの答弁は
どうなったの！



中央小学校通学路（グリーンベルト）

その後
afterward

荻谷、幸田、中央各小学校の通学路にグリーンベルトを設置した。今後、町内全区に設置していく。

anAver

交通安全面の確保に努め、同時に、防犯面も配慮していきたい。

quQon

通学路は、子どもたちの登下校時における交通安全を確保するものである。通学路の交通安全対策を。

通学路の 安全対策は

池田久男議員

平成19年9月定例会



夏には設置の北部中学校

quQon

夏場の教室は耐え難い暑さになっている。全小・中学校の教室に扇風機の設置を。

全小・中学校の教室 に扇風機設置を

丸山千代子議員

平成19年6月定例会

その後
afterward

平成23年当初予算に500万円計上され、良好な学習環境整備目的に、中学校49の普通教室に扇風機を設置する。小学校は次年度以降に設置する予定。

anAver

多額の経費を要し、全教室で約2500万円から3000万円を要することから検討する。

臨時会

子宮頸がんなど ワクチン接種無料実施

第1回臨時会が平成23年1月19日に開かれた。「子宮頸がんワクチン・ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチン」接種事業の補正予算が計上された。予算額は、国と町が各2分の1負担で総額2500万円。接種者の自己負担なし。任意接種で見込み人員は3ワクチン合計で2060人と試算。これにより、一般会計は補正後で、128億8079万円となった。(全員賛成で可決)



1歳6か月児健診

内田等議員に 自治功労者表彰

3月2日の定例会開会日に全国自治功労者表彰と町長感謝状の贈呈がされ、大須賀町長から敬意と感謝のコメントがありました。これは議員在職15年以上の功績によるものです。



全国町村議会広報コンクール入選作

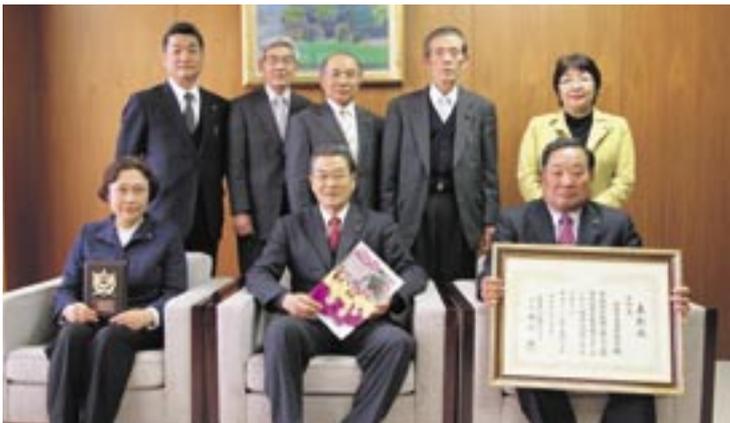
	県	議会
最優秀賞	宮城	七ヶ浜町
特別優秀賞	宮城	利府町
優秀賞	岩手	金ヶ崎町
〃	岩手	岩泉町
優良賞	岩手	紫波町
〃	山形	川西町
〃	群馬	吉岡町
〃	山梨	昭和町
〃	石川	志賀町
〃	高知	越知町
奨励賞	岩手	雫石町
〃	宮城	富谷町
〃	宮城	美里町
〃	宮城	大和町
〃	福島	南会津町
〃	石川	津幡町
〃	石川	内灘町
〃	岐阜	安八町
〃	愛知	幸田町
〃	広島	坂町
表紙フォトグランプリ賞	静岡	清水町

こつた 議会だより

全国
コンクール
連続
入賞!!



平成22年4月発行の「議会だより136号」が第25回町村議会広報全国コンクールで奨励賞を受賞しました。全国の町村で広報紙を発行しているのは787自治体でコンクール応募は204点でした。最優秀賞は、宮城県七ヶ浜町議会。東海3県では、岐阜県安八町と本町が奨励賞を受賞。努力が評価され、広報委員・議会事務局および関係者の励みとなっています。



ブーメランで健康回帰だ!

毎月行われる熱の入った定例会の様子



今回の「住民の声を聞くパート4」は、体育・スポーツの指導に情熱を燃やす体育指導委員の定例会におじゃまをして日ごろの活動やご意見をお聞きしました。

今普及に力を入れているスポーツは

- ・ユニバーサルホッケー
 - ・ソフトバレー
 - ・ペタンク
 - ・ブーメラン
- ・単純にみえるブーメランの面白さを知ってもらいたい。安全で安価で楽しめる紙ブーメランは、飛行の原理を知り、簡単な微調整で工夫をしながら飛ばす技術も楽しんでほしい。

今後広めたいスポーツは

- ・ソフトブーメラン
- ・ディスクゴルフ
- ・スポーツ吹き矢
- ・町内中学校の部活の強化
- ・(バレーボール・バスケットボール)
- ・子どもからお年寄りまで気軽に楽しんで、できるレクリエーションスポーツの普及を考えています。



今後広めたい「ソフトブーメラン」

大久保委員長からのメッセージ

体育指導委員は、各学区から男性2人、女性1人の18人で構成されています。

行事のほとんどを手弁当で動いてくれています。自分たちが楽しみながら活動することが、委員会の組織を長く活性化できることだと思っています。

今後ともこの体育指導委員会の活動に対し、ご理解とご協力をお願いいたします。

「体指だより」を発行し、ホームページも開設しています。ご愛読とご訪問をお願いします。

ソフトブーメラン

室内競技用公認ブーメランは、競技としては、いかに投げた地点の近くに返すかを競う種目やキャッチするまでのタイムを競う種目があります。



住民の **声** を聞く

パート 4

体育指導に **真**っ最中

・特にはないです。
 ・新春駅伝・ファミリージョギング大会に子どもと一緒に参加できないこと。
 ・子どもが小さいときに夜の会議や早朝の行事のとき、少しつらいと感じたことがあります。

今までの活動で一番うれしかったこと

・町民のみなさんが体育行事の進行中や終了時に「ごろうさま」「お疲れさま」と声をかけてもらったとき。
 ・スポーツの指導をしていて「ありがとう」と言われたとき。
 ・多くの人とのお会いと参加したみなさんの笑顔を見たとき。
 ・2月に東海四県の研究発表会で体育指導委員の活動の発表を大勢のみなさんに聞いていただいたこと。
 ・すばらしい仲間たちと同じ目的に向かって仕事ができることがうれしいです。

今までの活動で一番うれしかったこと



全国レベルに成長した「ユニバーサルホッケー」

議会広報、議員に望むことは

・子どもたちと大人と一緒にスポーツを楽しむ環境を整える施策をすすめてほしい。
 ・「健康の町・幸田町」を宣言していますが、町民がいつまでも健康でいられる活動やPRをすすめてほしい。
 ・将来的に総合的な体育館、グラウンドなどの施設の建設を考えてほしい。
 ・町民目線でもっとも町民の声に耳をかたむけてください。

体育指導委員のみなさん (敬称略)

体育指導委員長 大久保 勝 彦 (深溝)

副委員長 小 崎 泰 弘 (幸田)

筒 井 かつ代 (坂崎)
 清 水 圭 司 (幸田)
 岩 渕 初 子 (荻谷)
 桐 戸 ゆかり (深溝)

齋 藤 茂 晴 (坂崎)
 竹 下 清 孝 (中央)
 平 岩 政 昭 (荻谷)
 天 野 福 三 (豊坂)

中 村 祐 治 (坂崎)
 神 谷 昌 美 (中央)
 浦 山 岩 夫 (荻谷)
 近 藤 静 香 (豊坂)

羽根 渕 恵 子 (幸田)
 山 崎 多 恵子 (中央)
 杉 本 裕 昭 (深溝)
 山 本 秋 夫 (豊坂)

幸田小学校6年
はせがわまさみつ
長谷川雅光くん



中央小学校6年
やまもと
山本こつみさん



ぼくたちの町、幸田の環境

ぼくは、一年生から五年生まで中国に住んでいました。幸田町に来ておどろいたことが三つあります。

一つ目は、町が、すごく整備されていて、きれいだということです。二つ目は環境に対する町の人たちの姿勢です。幸田は、とてもいいです。三つ目は、

自然です。ぼくが住んでいた天津は大都市でしたので、遠くまで行かないと自然にふれることができませんが幸田町には、手にとどく自然がたくさんあるということです。ぼくは、そんな幸田町が大好きです。町の人もすてきな町にしたいと思う人ばかりだと思います。そして、ぼくが大人に

なったら、環境を大事にして、少しでも人の役に立てるようにがんばりたいです。



絵：牧野次男さん（芦谷）

たくさんさんの緑を守りたい

私の住む幸田町には、たくさんさんの緑があります。特に私が気に入っている場所は、家の前の田んぼです。でも最近、その田んぼをうめる工事が始まり、とても悲しいです。私にはもう一つお気に入りの場所があります。それは、秋葉神社です。秋葉神社は、夏は、

とても静かです。私の家の前の田んぼが、すべてうめられてしまっても、秋葉神社は絶対になくなつてほしくないです。きっと、みなさんにも、たくさんさんの緑があるお気に入りの場所があると思います。そのお気に入りの場所を守りたいと思う人が増えて、いつまでも緑あふれる幸田町であつて

ほしいと思います。



あなたも議会を傍聴してみませんか

6月定例会、本会議の予定です。

●会期の日程

6月 7日(火) 開会、議案の説明
9日(木) 一般質問
10日(金) //
14日(火) 議案の質疑
23日(木) 討論、採決、閉会

●場 所 役場5階 議場

●時 間 午前9時から

◎詳しくは議会事務局へ

☎63-5151 (直通)

編集後記



祈り申し上げます。

3月11日に発生した東日本震災は、大きな被害をもたらしました。犠牲者のご冥福と、被災されたみなさまに心からのお見舞いを申し上げます。一日も早い復興を願うばかりであります。

私たちが編集委員での発行は本号で最後となりますが、今後ともご愛読よろしくお願ひします。
(水野千代子)

議会広報特別委員会

委員長 夏目 一成
副委員長 水野千代子
委員 丸山千代子
足立 嘉之
池田 久男
大嶽 弘
酒向 弘康

発行責任者

議長 鈴木三津男